



No.247

令和6年8月20日

一般社団法人
滋賀経済産業協会〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21 5階 TEL 077-526-3575 FAX 077-526-3577
E-mail: info@s-keisankyo.or.jp URL: https://www.s-keisankyo.or.jp

令和6年度委員会活動スタート



令和6年度通常総会で委員会の活動計画案が承認され、7月から各委員の活動をスタートした。今年度は各委員会とも新委員の募集を行い、新たな委員も参加し、議論を行った。委員会では行政機関との意見交換も積極的に行い、経済界の声が施策に反映されるよう働きかけてまいります。人材不足、人件費や原材料費の高騰、円安など経済界を取り巻く環境は厳しい状況ではありますが、会員の英知を集結し、会員企業の皆様と滋賀県の発展のため、活動を進めてまいります。

以下、第1回委員会の活動を報告いたします。

労働政策委員会(7月8日)

「企業の人材確保支援と働き方改革の推進」

委員長：黒川健(東レ㈱滋賀事業場長 常任理事滋賀事業場長)

滋賀労働局から多和田治彦労働局長をはじめ5人の幹部にご参加いただき意見交換を行った。「フリーランス・事業者間取引適正化等法」や「入管法・技能実習法の改正」や、賃金引上げに関する支援施策、リスクリング支援、外国人労働者対策、障害者雇用など多岐にわたって説明があった。参加委員からは賃上げに関して不利益変更の考え方や、法人化された個人事業主もフリーランスになるのかなどについて質問があった。

環境委員会(7月17日)

「環境保全と企業経営の両立」

委員長：高田宏規(パナソニック㈱くらしアプライアンス社 常務)

滋賀県琵琶湖環境部から中村達也部長をはじめ10名の幹部にご参加いただき意見交換を行った。事業所における計画的な省エネルギー化・再生可能エネルギー導入を促進するための支援策や補助金の説明、プラスチックごみの削減、処理・リサイクルしやすい製品の開発やリサイクル材の活用等について取組を進めて行くと説明があった。参加委員からは、今後資源が手に入らなくなることも考えられるため資源循環の仕組みづくりが必要、企業は環境問題だけでなく経営との両立を考えなければならない、成功事例の共有が必要との意見があった。

経営委員会(7月23日)

「人材の確保と育成 経営力の強化」

委員長：磯田隆雄(湖国精工㈱ 取締役会長)

近畿経済産業局から平田省司取引適正化推進室長と酒巻産業課統括係長にお越しいただき「価格転嫁対策にかかる取組みおよび国の中小企業支援施策について」と題し講演と意見交換を行った。講演では、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関するポイントやパートナーシップ構築宣言について事例を交えながら説明があった。委員からは、行政はもっと多くの現場に足を運びヒヤリングを通して実情を把握してほしい、客先が多く業種によっても対応が異なり交渉資料を作ること苦勞している、パートナーシップ宣言の申請の仕方、中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金についてなど、多くの質問があった。

明日の滋賀を創造する委員会、技術委員会、総務委員会については、8月以降随時開催を予定しております。

令和6年度 会員経営実態調査

当会では毎年会員企業を対象に「経営実態調査」を実施し、その結果を各委員会活動に反映するとともに、行政機関とも情報共有を行っています。概要は以下の通りです。お忙しい中、調査にご協力いただきました会員の皆様にあらためて御礼申し上げます。

調査期間：令和6年6月25日～7月12日

発送数：会員企業457社

回収数：94社(回収率20.1%)

① 令和5年度決算と現在の業況

図1 「令和5年度の決算」は前年度と比較して

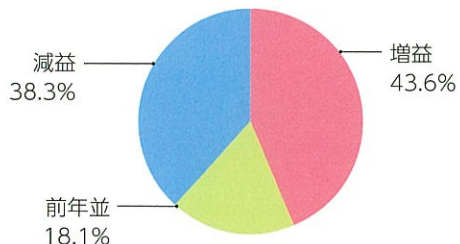


図2 「令和5年度の決算」は前年度と比較して(資本金1億円未満)

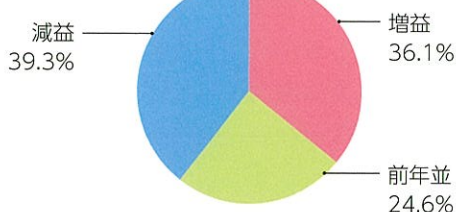
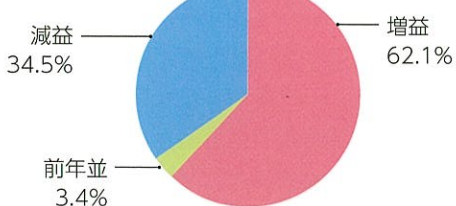


図3 「令和5年度の決算」は前年度と比較して(資本金1億円以上)



令和5年度の決算(図1)では、「増益」が43.6%(昨年調査45.5%)、「減益」が38.3%(昨年調査36.6%)となっており、業況はほぼ横ばいと考えられる。増益の理由としては受注増や値上げ、減益の理由としては受注の減少、原材料、人件費の高騰と言った回答が多かった。資本金1億円以上の規模別に見ると(図2、図3)、規模の大きな企業については、6割近くが増益となっている。

図4 現在の業況について

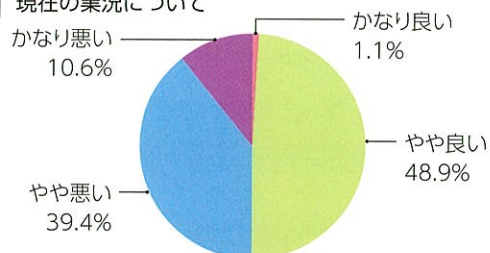


図5 「やや悪い」「かなり悪い」の場合の主な理由

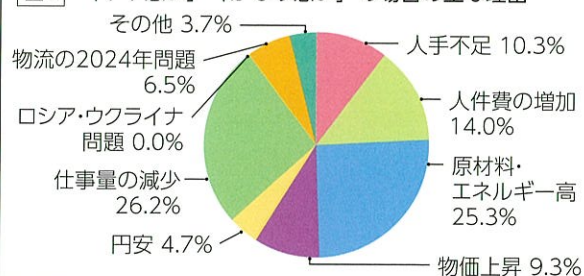


図6 現在の業況について(資本金1億円未満)

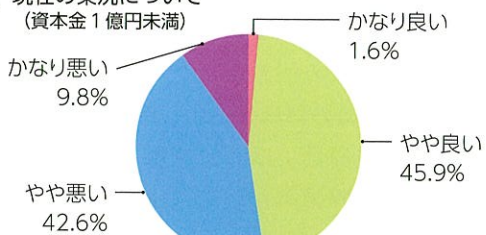
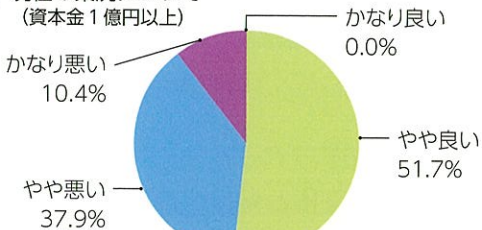
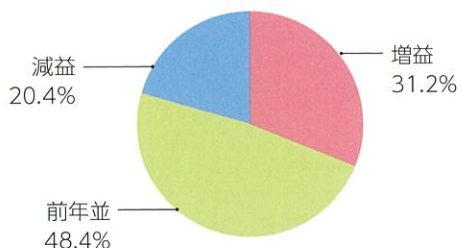
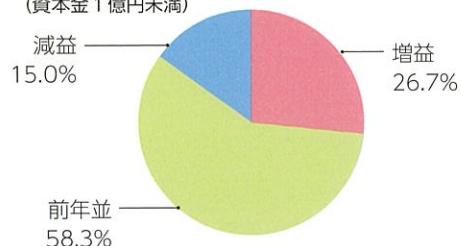
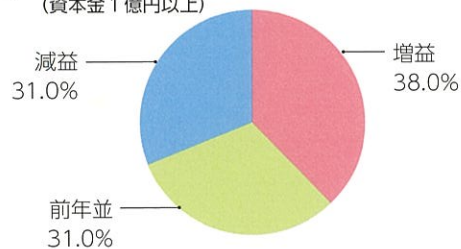


図7 現在の業況について(資本金1億円以上)

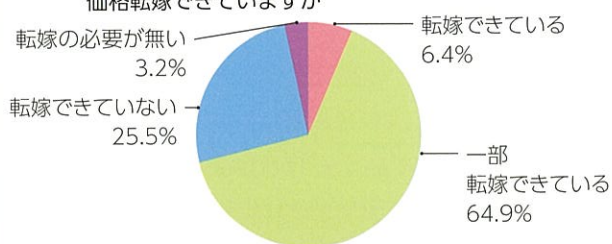
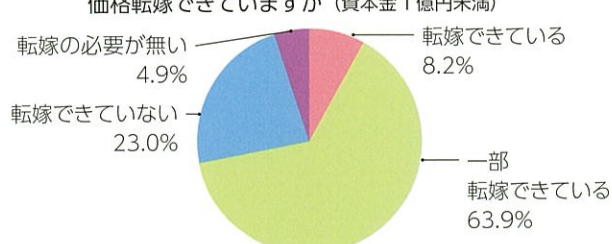
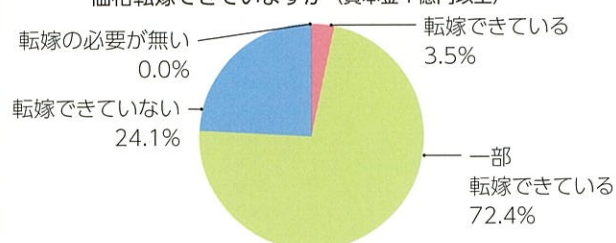
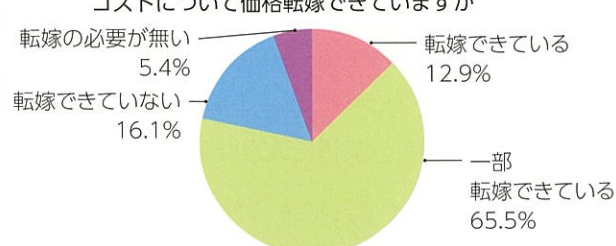
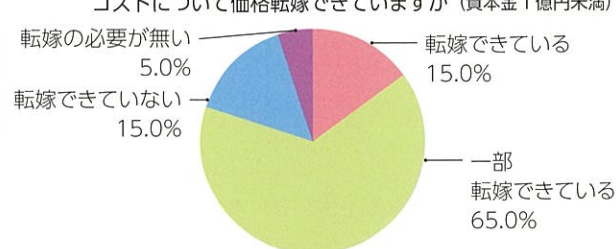
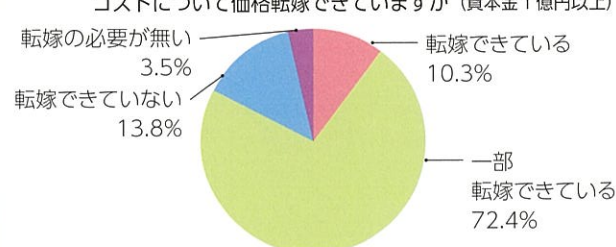


現在の業況(図4)では、良いと悪いがほぼ同数であった。これは昨年調査ともほとんど変わらない。業況についてもほぼ横ばいに推移している。「やや悪い」「かなり悪い」の理由は図5の通り。「仕事量の減少」が最も多く、今後、業況が悪くなる可能性があり、注視していかなければならない。一方、規模別に見ると(図6、図7)決算の状況とは違い、大きな違いは見られない。

図8 令和6年度の業績予想

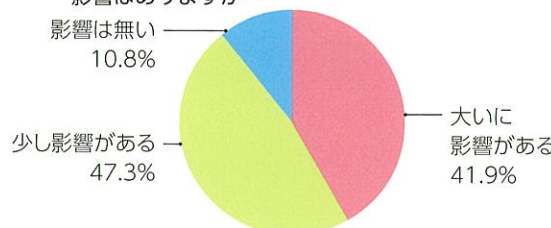
図9 令和6年度の業績予想
(資本金1億円未満)図10 令和6年度の業績予想
(資本金1億円以上)

令和5年度と比較した令和6年度の業績予想(図8)では、半数が「前年並」と予想している。価格転嫁が思うように実現しない、価格改定効果が薄れた、回復傾向にあるが増益までには至らない、売り上げの増加が見込まれるがコスト増のため相殺されるといった回答があった。規模別に見ると(図9、図10)規模の小さい企業に引き続き厳しい状況が続いている。

図11 人件費の高騰による増加したコストについて
価格転嫁できていますか図12 人件費の高騰による増加したコストについて
価格転嫁できていますか (資本金1億円未満)図13 人件費の高騰による増加したコストについて
価格転嫁できていますか (資本金1億円以上)図14 原材料・エネルギー費等の高騰による増加した
コストについて価格転嫁できていますか図15 原材料・エネルギー費等の高騰による増加した
コストについて価格転嫁できていますか (資本金1億円未満)図16 原材料・エネルギー費等の高騰による増加した
コストについて価格転嫁できていますか (資本金1億円以上)

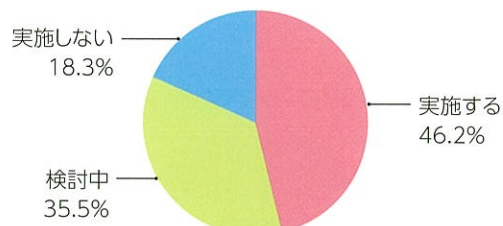
人件費の価格転嫁の状況(図11)と原材料・エネルギー費等の価格転嫁の状況(図14)では、ともに一部転嫁できているが最も多くなっているが、比較すると人件費の方が価格転嫁が進んでいないことがわかる。また、価格転嫁ができている企業がともに1割前後とまだまだ少ない。規模別に見ても(図12、図13、図15、図16)規模の大きな企業においてもまだまだ進んでいないため、中小企業において価格転嫁を進めるためにはさらに状況は厳しく、課題は多いと思われる。

図17 過去に無いスピードで最低賃金が上昇していますが、影響はありますか



過去に無いスピードで上昇している最低賃金の影響(図17)については、多くの企業が影響があると回答している。政府では2030年代中頃までに全国平均1500円を目指しており、価格転嫁が進まずこのまま最低賃金が上昇していくと、業績に大きな影響を与える。

図18 令和6年度中に「設備投資」の予定



令和6年度中の設備投資(図18)については、約半数の企業から実施予定と回答があった。

② 人材について

(表1)

	過 剰		適 正		不 足	
	構成比 (%)	前年度 調査 (%)	構成比 (%)	前年度 調査 (%)	構成比 (%)	前年度 調査 (%)
1. 事務・企画 部門	4.4	1.9	77.8	76.6	17.8	21.5
2. 営業・販売 部門	0.0	1.0	56.6	55.6	43.4	43.4
3. 研究開発 部門	0.0	0.0	69.0	63.1	31.0	36.9
4. 生産部門 (技能者・ 熟練工)	1.2	1.0	34.6	33.7	64.2	65.4
5. 生産部門 (単純作業)	3.9	4.2	53.2	49.5	42.9	46.3

現在の人材の過不足状況(表1)については、前年度同様、生産部門(技能者・熟練工)不足と回答した企業が6割を超えている。今年度、3回目の開催となるハノイ工科大学でのジョブフェアへの申込みが既に定員近くまで達していることから、解決策として高度外国人材活用を考える企業がますます増えてくるのではないと思われる。

図19 新卒者(令和6年3月卒)の採用実績

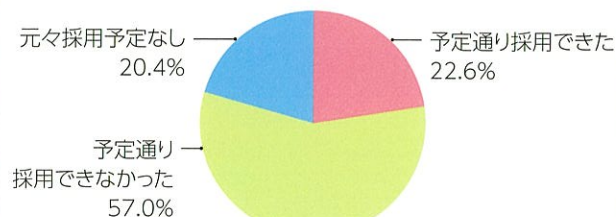


図20 新卒者(令和6年3月卒)の採用実績
(資本金1億円未満)

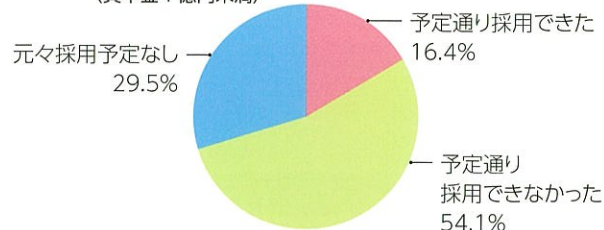
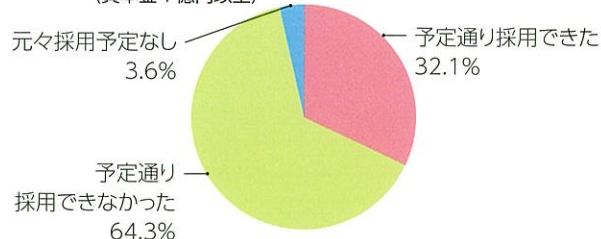


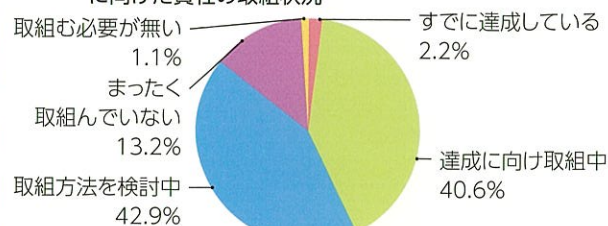
図21 新卒者(令和6年3月卒)の採用実績
(資本金1億円以上)



新卒者(令和6年3月卒)の採用について(図19)、約6割の企業が「予定通り採用できなかった」と回答している。規模別に見ると(図20、図21)、規模に関わらず、全体的に苦勞していることがわかる。採用活動で工夫していることとして、インターンシップの積極的な受入れ、職場見学の実施、学校訪問等を通じて特定の学校との関係構築および維持、他県の学校への展開、大学や各種団体が実施するジョブフェアなどへの参加、就職支援サイトの活用、自社ホームページの採用関連コンテンツの拡充、初任給の引上げなどの意見があった。また、中途採用にシフトするとの回答もあった。参考にしていただければと思う。

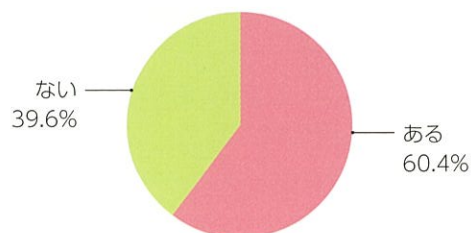
③ その他

図22 2050年(2030年)CO2ネットゼロ(カーボンニュートラル)に向けた貴社の取組状況



CO2ネットゼロ(カーボンニュートラル)に向けた取組みとしては(図22)、「達成に向け取組中」が40.7%となっており、昨年調査委の34.8%から少しではあるが増加している。検討中の企業を含めると、何らかのアクションを起こしている企業が8割を超えている。当会では、環境委員会、明日の滋賀を創造する委員会の活動を通して、ネットゼロに向けた取組みの推進、取組む上での課題など行政も交えながら共有していく。

図23 物流の2024年問題について影響はありますか



物流の2024年問題については(図23)、6割の企業に影響が出ている。具体的には、輸送コストの増加だけでなく、配車難、運送時間の増加とそれに伴い自社の工程内でのリードタイムの短縮が必要になった、輸送能力の減少、原材料の供給不足、長距離輸送の納期が不透明などの回答があった。

令和6年度 就職希望高校生(3年生)の企業見学会を実施しました

〈実施概要〉

5月中旬から6月下旬にかけて、就職希望高校生を対象に県内企業の存在と職業への理解、意識づけを図ることを目的として就職希望高校生の企業見学会を実施した。

本年は8校893名の生徒が参加し、訪問企業数はのべ67社であった。

〈企業訪問について〉

訪問企業は各校で選択し、学校・企業間で訪問スケジュールを調整いただいた。当会は効率的なバス運行の行程検討や、訪問企業の担当者と見学会運営についての事前調整を行い、当日は各校のコーディネート業務を担当した。

各校毎、生徒たちは当会が手配したバスを利用して企業へ訪問し、各企業では事業概要の説明や、工場見学、若手社員との座談会、質疑応答等、様々な対応をいただいた。

〈所感〉

生徒たちには、自らの将来を考える貴重な機会として本見学会を有意義に活用いただいた。また、当日は積極的な質疑応答が行われ、見学先企業に興味を持つ生徒が多かった。見学後のアンケートからも「普段見られないところを見ることができておもしろかった」、「製造業のイメージが変わった」といったコメントをいただいております。少なからずこの企業見学会が進路選択に役立ったものと感じている。



6月17日 滋賀県立甲南高等学校企業見学の様子(株式会社日立建機ティエラ)

大変お忙しい中、高校生の企業見学をお受けいただきました企業様には、大変感謝いたしております。心より御礼申し上げますとともに、今後とも当会の活動が地域企業発展の一助となれば幸いです。

なお、高校生に対する今後の事業として、7月下旬から9月上旬まで「就職模擬面接会」を実施。また、11月から来年2月にかけて、「就職内定者出前講習会」を実施する予定です。

◆ 令和6年度 若年者地域連携事業 高校生「企業見学会」実施実績

#	高校名	実施日	バス台数	訪問企業数	参加生徒数
					合計(名)
1	彦根翔西館高校	5月15日	2	4	72
2	八幡工業高校	5月22日、23日	5	20	171
3	八幡商業高校	6月3日、10日	2	2	35
4	瀬田工業高校	6月6日、7日、11日、13日、14日	7	14	235
5	信楽高校	6月12日	1	2	33
6	甲南高校	6月17日	3	12	97
7	栗東高校	6月19日	1	1	42
8	彦根工業高校	6月25日	6	12	208
合計	8校	14日間	27台	のべ67社	893

〈受入いただいた企業(50音順)〉 各企業の皆さま、大変ありがとうございました

(株)ISS山崎機械製作所
I・T・O(株)
アイリスオーヤマ(株)
アインズ(株)
明石機械工業(株)
旭化成住工(株)
(株)イシダ
(株)f-プランニング
MMIセミコンダクター(株)
大塚産業マテリアル(株)
共栄工業(株)
京セラ(株)
(株)ゴーシュー
(株)コクヨ工業滋賀
コニシ(株)
JNCファイバース(株)
(株)清水合金製作所
ジョイソン・セイフティ・システムズ・ジャパン(同)
(株)SCREENホールディングス
積水ハウス関西(株)
ダイハツディーゼル(株)
(株)ダイフク
(株)多久製作所
電元社トーア(株)
東洋電機製造(株)
トヨタ紡織滋賀(株)
ナス鋼帯(株)
日世(株)
日鉄鋼板(株)
ニデックマシンツール(株)
ニプロ(株)

日本精工(株)
日本電気硝子(株)
日本発条(株)
パナソニック(株)
(株)日立建機ティエラ
平田機工(株)
福田金属箔粉工業(株)
フジテック(株)
(株)ブリヂストン
古河AS(株)
ポラテック西日本(株)
(株)堀場製作所
三菱ロジスネクスト(株)
宮川化成工業(株)
ムラテックメカトロニクス(株)
(株)メタルアート
(株)MOLDINO
(株)UACJ押出加工滋賀
利昌工業(株)
(株)YMIT

合計51社



6月25日 滋賀県立彦根工業高等学校企業見学の様子
(積水ハウス関西株式会社)



近江の
企業

Check!
クローズアップ

SME経営情報 コンサルタント

ものづくり企業勤務と経営の経験を活かし、経営者の身になって成果の実がなるコンサルタントを心掛けています。何か変えなければと思うけどどうしたら良いか…そのお悩みを聞かせてください。



代表 松本 善樹



悩める経営者の皆様、問題点と目標を明確にしましょう。

(イメージ)

「育てる人を育てる」。一過性でない企業成長を目指して。

企業経営の問題を経験して

私は大手電気メーカーで勤務の後、中小企業の経営層を経験。その際、自社の社会における立ち位置や戦略に悩むことがあり、一念発起、大学で専門的に学び直すことにしました。今でも学生として最新の学びを得ていますが、同時に別のいくつかの大学では、講師として教壇に立つようにもなりました。

そして、「かつての自分のように経営に悩む社長のサポートをした」という想いから、2023年にコンサルタントをはじめました。

ものづくり企業を支えたい 長い目で見た企業成長を

社名でもある「SME」は、スモール・メディア・エンタープライズの略です。スモール(小)・メディアム(中)、つまり中小企業のコンサルタント(経営課題を明らかにし、解決のための戦略を企画立案)を主としています。

ITコンサルや情報コンサルなど様々ありますが、私がご相談い

ただくのは、技術・品質・人材育成についてが中心です。

例えば、台湾の企業からは「日本への販路拡大に向けた、日本基準の品質について」のご相談。日本の企業からは「部門長クラスの人材育成について」のご相談が増えています。

育てる人を育てたい 何が問題かわからない ぜひご相談ください

長年、製造に従事してきた職人が、部課長としての役割に戸惑ったり上手く機能しないということはありませんか？例えば急に部下の面談をする立場になったけど、どうしたら良いかわからない。面接される側はどうも伝わっていない、正しく評価されていないのではと不満を感じる結果になっていませんか？

「気づき」を通じた成長を

今日まで続いてきた企業には、

必ず何か強みがあります。社会の中で、自社がどんな立ち位置にいるか？社会における役割は何か？を見極めることが大切です。

私のコンサルタントのやり方は、すぐに売上げが上がったり、数値が上がる成長ではなく、人を長い期間かけて育て、本人にも成長を実感してもらうことを目指しています。

「コンサルが来るぞ」と身構えたり、面倒だと感じる社員さんも多いと思いますが、大学で学生に教えている経験を活かし、分かりやすい資料づくりなど、社員さんに負担をかけないやり方を心掛けています。

- 部課長クラスの人材育成
- 外国人労働者や少子化を見越したルールの簡略化
- 評価制度の見直し

その他、何でもご相談ください。滋賀には社会を支えるものづくり企業が多いと実感しています。滋賀の中小企業をサポートすることが私の社会貢献であり恩返しです。是非メールでお問合せください。

SME経営情報コンサルタント

SME Management Information Consultant

【お問い合わせ先】

E-mail : y-matsumoto@smeconinfo.com



WE ARE TORAY



滋賀のスポーツを 盛り上げていきます!

東レアローズ株式会社

東レアローズバレーボールクラブ滋賀
ゼネラルマネージャー
菅野 幸一郎 氏

バレーボールの運営に特化

今年10月にバレーボールのプロリーグ「大同生命SV.LEAGUE」が開幕します。サッカーのJリーグやバスケットボールのBリーグを見てもわかるように、日本では企業スポーツからのプロ化が進んでいます。新リーグを迎えるにあたり、今まで通り“東レの一部”として活動する道もありました。ですが、我々は滋賀の女子チームだけではなく、静岡に男子チームもありますので運営面で難しいところがあります。そういった将来的なことを考え、24年7月1日にバレーボールに特化した新会社を設立いたしました。

チーム名に「滋賀」が入る意義

新リーグのライセンス交付が承認された際、チーム名に滋賀を加えて「東レアローズ滋賀」と改めました。ホームタウンの「滋賀」にしっかりと根付いた地域密着のチームとして活動する意思表示です。今まで以上に滋賀の皆さんと連携しながら一緒に成長していきたいと思ひますし、滋賀からバレーボールを盛り上げるのはもちろんですが、将来的にはもっと広く滋賀のスポーツを引っ張るような存在になりたいとも考えています。

スポーツ庁は第3期スポーツ基本計画において、スポーツ市場規模を25年までに15兆円に拡大することをめざしています。我々もスポーツを一つの産業と捉え、スポーツ観戦の魅力をどんどん発信していく必要があると考えています。

強くて魅力ある常勝チーム

「スポーツ振興」と「地域社会への貢献・共生」を軸に活動していく上で、やはり“応援される”ことが一つのカギだと考えます。パートナー企業さんやファンクラブ会員さんのサポートがなければ活動できませんからね。「強くて魅力ある常勝チーム」を目標にかかげたのは応援されるチームになるためです。25年の滋賀国スポ・障スポに向けても、そういうチームでありたいです。

新生・東レアローズ滋賀はとにかく明るいです。将来性のある若手も多くいますので、皆さんと一緒に成長を楽しめたら良いと思います。



【チームの歴史】

2000年7月に活動を停止した名門「ユニチカフェニックス女子バレーボール部」を受け入れ、「東レアローズ女子バレーボール部」として発足。黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会・優勝6回、天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会・優勝2回。国民体育大会・優勝3回。V・プレミアリーグでは3連覇を含む4回の優勝を果たした。

ARROWS SHIGA

監督&キャプテンが語る

「SV.LEAGUE」への想い



東レアローズ
バレーボールクラブ滋賀
越谷 章 監督



東レアローズ
バレーボールクラブ滋賀
深澤 つぐみ キャプテン

私が監督に昇格して今年で5シーズン目です。「V.LEAGUE」では優勝できず、2位が2回と悔しい思いをしてきました。今年からリーグが新しく「SV.LEAGUE」となり、バレーボール界もプロ化が進んでいきます。東レアローズも「滋賀」という地域名を背負うことで、内輪だけではなく今まで以上に活動を外へ向けていく必要があると思いますし、バレーボールの魅力を発信する使命感も感じています。新リーグではチーム数が大幅に増え(14チーム)、試合数も今までの2倍以上になります。厳しい戦いになると思いますし、良い時もあれば悪い時もあると思います。もちろん優勝をめざして戦いますが、その日その日、一瞬一瞬を全力で取り組むことが大事になると考えています。

アローズ3年目で年齢的にもチーム内で下から3番目。今シーズンからキャプテンをやる上で最初は不安もありました。U21世界選手権の時にキャプテンを務めましたが、短い期間でした。「SV.LEAGUE」は長丁場ですし、私でいいのかと悩みました。でも、アローズでの2年間で石川真佑さんや関 菜々巳さんたち日本代表から色々と学ばせていただきましたし“よし！やってみるか”と決断しました。そしてやるからには結果にこだわりますし、私たちのプレーを通してバレーボールの魅力を伝えたい。今年のチームスローガンは「繋ぐ(つなぐ)」です。ボールを繋ぐのはもちろん、ファンの皆さんや滋賀の皆さんと良いつながりを作っていけたらと思います。応援よろしくお願いします。

ファンクラブ「アロとも学園」会員を募集中

「SV.LEAGUE」開幕に合わせ公式ファンクラブ「アロとも学園」がリニューアル。入会するとファンクラブシャツなどのプレゼントやチケット先行販売、ファン感謝祭への参加資格などの特典がいっぱい。

詳しくはチームの公式HPまで

<https://www.toray-arrows.jp/women/fc/>



「LINEともだち」で最新情報を！

10月13日開幕の「SV.LEAGUE」。東レアローズ滋賀は10月19日・20日のNECレッドロケッツ川崎戦(プロシードアリーナHIKONE)からホームで10週20試合を戦います。「LINEともだち」になるとホームゲームの詳細やチケット割引情報などが入手できます。

興味のある方はこちらから▶



新入会員

株式会社伊藤佑



代表者氏名
およびお役職

代表取締役社長
伊藤 侑祐

- ・石油製品、副製品の販売事業
- ・自動車整備事業
- ・自動車販売事業
- ・洗車事業 ・保険事業
- ・レンタカー事業
- ・フィットネス事業
- ・カーコーティング事業

業 種

所在地 滋賀県蒲生郡日野町大字里口37番地

TEL 0748-52-2143

FAX 0748-53-1412

URL <https://www.itoyu.co.jp/>

資本金 2,400万円

従業員数 521人(2024年3月末現在)

明治43年に米穀・肥料・石油製品・鉱石などの取り扱いからはじまった伊藤佑。明治、大正、昭和、平成、令和へと四度の改元を経験し、目まぐるしい社会環境、経済環境の変化の中、おかげさまで堅実に事業の拡大を遂げることができました。

当社の商品・サービスをご利用のお客様に喜び・満足を感じていただき、お客様からの「ありがとう！」が伊藤佑グループの糧となることを願って、『GOOD LIFE—お客様と共にグッドライフを創造する。』を私たちのビジョンとして掲げています。

『地域の皆様の生活をより良くするサービス産業』として、これからも留まることなく成長し、地域社会に貢献していきます。

サンリット・シードリングス株式会社



代表者氏名
およびお役職

代表取締役
石川 奏太

生物群集および生態系の診断に基づくコンサルティング

業 種

資 本 金

48,965千円

従業員数 12名

所在地 草津市野路東1-1-1
立命館大学BKCインキュベータ 204号室

TEL 070-2646-4314

E-mail info@sunlitseedlings.com

URL <https://www.sunlitseedlings.com/>

当社は、生物多様性に関するビジネスを行っている京都大学発スタートアップです。主に、農林水産業や環境・インフラに関わる事業者様の、サステナビリティを意識された取組を支援する技術やサービスに強みを持っています！どうぞよろしくお願いいたします。

事業内容

- ・農地、森林、都市、水環境を分析する「Biosphere-Viewer」による生物多様性の情報提供
- ・在来の生物資源を活用した資源循環型製品およびシステム開発の支援や受託技術・サービスの特徴
- ・環境DNAと情報科学を組み合わせ、生物多様性データを地図やネットワーク図で識別・表現。
- ・産業活動が生物多様性に与えるリスクの分析から、ネイチャーポジティブな事業モデルへの移行までを支援するコンサルティングサービスを提供

紙上ご紹介

国立大学法人滋賀医科大学



代表者氏名
およびお役職

学長
上本 伸二

所在地

滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL

077-548-2020(事務担当)

業 種

教育・研究・診療

FAX

077-548-2086(事務担当)

資 本 金

—

E-mail

tatikazu@belle.shiga-med.ac.jp(窓口担当：立目)

従業員数

約1,500名

URL

<https://www.shiga-med.ac.jp/>

滋賀医科大学は、皆さまのご支援、ご協力に支えられ、今年、開学50周年を迎えます。

滋賀県唯一の医療系単科大学として「なんでもできる大学ではなく、これができる大学」をスローガンに掲げ、本学の特色ある研究を中心に、地域における医療イノベーションのエコシステム構築を見据え、本学と地域産業との間のシーズやニーズのマッチング等で連携を推進し、地域企業の皆さまとの共同研究の実現化により、地域における産業の振興や保健・医療課題の解決に貢献することを目指しています。本学「研究シーズ集」及び「医療ニーズ集」をホームページに掲載していますので、一度ご覧いただき、少しでもご興味のある案件がありましたら、お気軽にご連絡ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/research-and-collaboration/industry-university-government-collaboration>

株式会社竹中工務店



代表者氏名
およびお役職

滋賀営業所長
古川 和博

所在地

滋賀県大津市末広町1-1

TEL

077-574-7030

業 種

建設業

FAX

077-574-7032

資 本 金

500億円

E-mail

furukawa.kazuhiro@takenaka.co.jp

従業員数

約7,800名

URL

<https://www.takenaka.co.jp/>

「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」を経営理念とする建築会社です。

地域に根差した営業所を目指し、ネットワークの拡大、みなさまとの親交を図り、地域に貢献してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆◆◆労働実務相談室のご案内◆◆◆

相談内容は秘密厳守し、相談料は**無料**です。お気軽にご相談下さい。

■相 談 日：毎月1回(原則第4水曜日(14:00~16:00) 祝日の場合は木曜日)

■弁 護 士：置田 文夫 氏

■会 場：滋賀経済産業協会内 <コラボしが21 5階>

※相談予約は、必ず2日前に事務局までお申込下さい。(TEL：077-526-3575)

**無料
相談**

